

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

※「1 自己評価及び外部評価結果」を評価機関から受領した時点で、3「サービス評価の実施と活用状況（振り返り）」と併せて作成します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	<災害対策> 地域の防災協力員への働きかけと協力体制に繋がるような取り組みの強化	年2回の訓練時には、地域の防火協力員はもちろん、地域の方も参加してもらい、災害対策に反映させる	運営推進会議等を通じ、災害協力者や地域の方々に参加してもらえよう働きかけていく	12ヶ月
2	44	<便秘の予防と対応> センナ茶の飲用で、昨年と比較すると効果が見られているが、未だ薬剤などが欠かせない利用者がある	薬剤等が欠かせない利用者が、自然排便につながるよう創意工夫する	センナ茶の飲用を増やしてみる 便秘に効果のある物を取り入れ、個人に合った方法を見出していく	6ヶ月
3	36	<一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保> 排泄時等の声かけの配慮は出来ているが、不穩時の利用者に対して声が大きくなったり、自施設の都合に合わせてしまう事がある	利用者が不愉快な思いをしないような声かけや寄り添った対応を心がける	小声での声かけや利用者と一緒に行動出来るように職員間で協力、又、必要時注意し合っていく	3ヶ月
4	38	<日々その人らしい暮らし> 職員の日課が優先してしまうことがたまにある	利用者のことを第一に考え、その人らしい生活が送れるよう支援する	優先順位を考えて、職員間で協力し連携を取りながら業務にあたる	3ヶ月
5	13	<職員を育てる取り組み> 勤務状況により、外部研修参加が限られている	より多くの職員が、1回でも多くの外部研修に参加する	常に、研修案内などの内容が把握できるような配慮、又、案内を掲示したりして自己研鑽の意識付けを図る	12ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。なお、挿入した際は、印字状態を必ず確認して下さい。